

平成29年度

事務事業評価表 A (平成28年度の実績評価)

記入年月日  
平成 29 年 3 月 24 日

Table with columns for project name (桜川ロードパーク利活用推進事業), fiscal year, and various administrative details like policy name (0503 観光の振興) and budget items.

(Do) 1. 事務事業の現状把握 (その1)

Table (1) 事務事業の概要. Includes ① 事務事業の概要 (概要) and ② 担当者が行う業務の内容・やり方・手順 (業務内容).

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

Table (2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標. Includes ① 手段 (手段), ② 対象 (対象), and ③ 意図 (意図) with associated indicators and values for 27-31 fiscal years.

(3) 投入量 (事業費) の推移

Table (3) 投入量 (事業費) の推移. Table showing budget and actual costs for 27-31 fiscal years, categorized by source (国庫, 県, 地方債, etc.) and personnel costs.

Table showing 28年度事業費実績 (千円) and 29年度事業費予算 (千円) with a summary row for total costs.

(4) 当該年度の実施内容

Table (4) 当該年度の実施内容. Table with columns for 29年度, 30年度, and 31年度の事業内容. Includes a list of activities like '主要事業', '市長マニフェスト', etc.

事務事業名	桜川ロードパーク利活用推進事業	事務事業No.	50301000297	所属課	企画課
-------	-----------------	---------	-------------	-----	-----

【Do】 1. 事務事業の現状把握（その2）

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？  
 平成19年3月に桜川市第1次総合計画の桜川未来プロジェクトにおいて「桜川ロードパーク利活用推進事業」として位置付けがされている。平成20年4月12日に供用開始した桜川筑西1Cへの出入口（南側）を、利用者が増加するまでの当面の間、道路休憩施設（桜川ロードパーク）として活用することとなった。桜川ロードパークは、国道50号の4車線化と併せて平成20年3月28日に完成し、平成23年3月には北関東自動車道が全線開通した。

(6) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？  
 特になし。

(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容  
 終了  
 HP等によりロードパークを使用する団体は随時募集しているが、使用できる団体が限られているため、利用促進が図られない状況である。引き続き募集し、利用申請があれば、今後も支援は実施していく。しかし一方で、駐車場が限られていることや立地条件等から、市が主体となってイベント等による利活用を推進することは困難であるため、事業終了とする。

【See】 2. 評価の部 \*原則は事前評価。

評 価 項 目

目的 妥当性	①政策体系との整合性（この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？） <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 桜川市の地域資源や観光情報の発信を行うことは、市の政策体系に結びついている。
	②公共関与の妥当性（なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？）（法定受託事業はその名称） <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 市が管理しているため妥当である。
有効性	③成果の向上余地（成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？） <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない イベント等を行うには駐車場が狭く、また利用できる団体や使用目的が限られているため、利用したいという団体がいない。
	④廃止・休止の成果への影響（事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？） <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 桜川ロードパーク利用者・桜川筑西1C・国道50号利用者への情報発信の場が減少する。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性（類似事業や統廃合の可能性はありますか？（市以外の取り組みも含む）） （他に手段がある場合）⇒ 具体的な手段、事務事業名 <input checked="" type="checkbox"/> 連携ができる 交流人口拡大のための事業は多数あるため、連携できる可能性はある。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地（成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？） <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 事業費は計上していない。イベント等の支援にあたっての最低限の業務量である。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地（事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？） <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 利活用についての要綱を市ホームページで公表しており、公正・公平である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性（次年度計画と予算への反映）

(1) 1次評価者としての評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> ①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり <input type="checkbox"/> ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり <input checked="" type="checkbox"/> ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり <input checked="" type="checkbox"/> ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	(2) 全体総括（振り返り、反省点） 平成27年度は利活用されていないため、今後は市広報紙等により利用促進を図る必要がある。																					
(3) 今後の事業の方向性 <input checked="" type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止	(4) 改革・改善による期待成果（終了・廃止・休止の場合は記入不要） <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策 HP等によりロードパークを使用する団体は随時募集しているが、使用できる団体が限られているため、利用促進が図られない状況である。引き続き募集し、利用申請があれば、今後も支援は実施していく。しかし一方で、駐車場が限られていることや立地条件等から、市が主体となってイベント等による利活用を推進することは困難であるため、事業終了とする。																						
(6) 事務事業優先度評価結果 成果優先度評価結果 コスト削減優先度評価結果																						

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価 課長確認後の評価 <input type="checkbox"/> A：継続（現状維持） <input type="checkbox"/> B：継続（改革改善を行う）	(2) 部長確認及び評価（課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合） 確認欄 <input type="checkbox"/> C：終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> D：2次評価へ提出
---	---